



空き巣・強盗に注意！！



県外では、住宅等に侵入する空き巣、強盗犯が窓を破壊して侵入するケースが増加中。県内で発生させないために皆で防犯対策

自分でできる

県警泥棒担当刑事がアドバイス★

ホームセキュリティ強化術



犯人は目撃者がいる、侵入に手間や時間がかかることを嫌います

⇒ 5つのかける運動をさらに強化！

セキュリティアップに繋がります



①家のインターホンにカメラ付きに

事前に留守か等インターホンで下見、確認して犯行を行うことが多い

②防犯カメラを設置する

下見の段階で候補から外れる可能性。事件発生後も、カメラ画像が証拠となり早期解決に繋がる



③窓に「補助錠」や「警報器」をつける、「防犯フィルム」を貼る

④屋外を常に明るく、防犯灯・センサーライトの設置

⑤窓に格子の設置

(※格子窓だからと油断せず、もちろん窓にも鍵かけ必須。格子を外して侵入する犯人もいます)



⑥外出時、就寝時は全てのドア、窓に「鍵かけ」必須

2階以上、最上階だから大丈夫と安心は厳禁！



⑦宅配ボックスの設置

宅配業者に扮する犯人と直接接触するリスクを軽減



⑧敷地内をきれいに、砂利等で足音が出るよう工夫

雑草ボーボー、ゴミが溜まっている、乱雑な家は、管理が行き届いていないと思われ、標的にされるおそれが懸念される



沖縄県警察は「5つのかける運動」推進中